

令和5年度第2回環境活動講座  
「マイクロプラスチックの講師になろう」 結果報告

## 1 概要

マイクロプラスチックを題材とした環境学習講座の講師となる環境学習指導者を育成するために実施した講座です。申込者数 35 名、受講者は 19 名（定員 20 名中 1 名辞退）でした。

## 2 プログラム

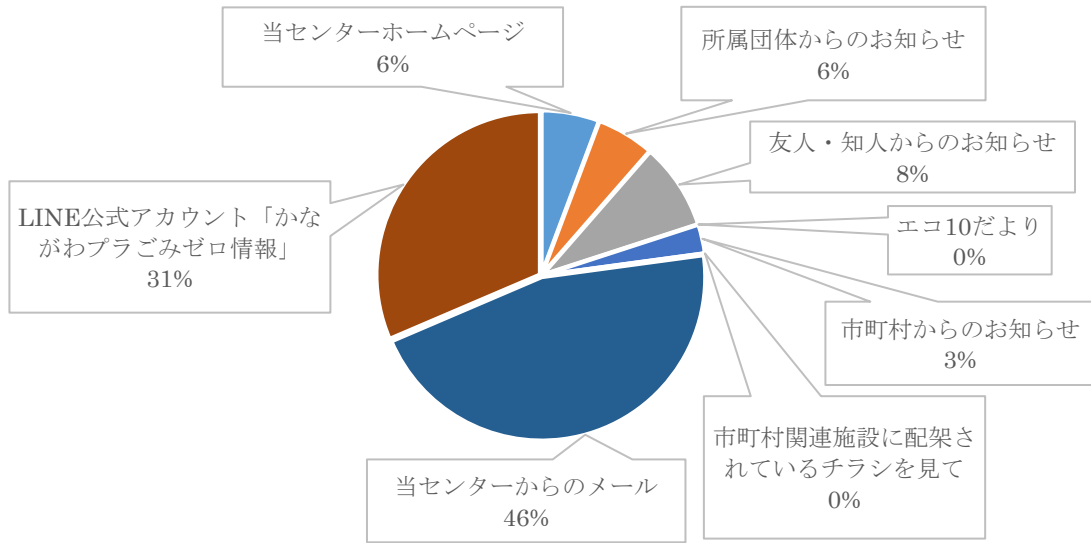
令和5年12月8日（金）、令和6年1月11日（木）、令和6年1月15日（月）の全3日間で実施しました。

日時	場所	タイトル	講師
<講義> 令和5年12月8日（金） 9:30-15:30	環境科学センター	マイクロプラスチックの基礎と研究成果について	環境科学センター 池貝所長
		マイクロプラスチックの採取について	環境科学センター調査研究部 坂本部長
		県のプラスチックごみ削減の取組みについて	県資源循環推進課調整グループ 風張主事
		海岸ゴミの実態について	（公財）かながわ海岸美化財団 柱本健司氏
<実習> 令和6年1月11日（木） 11:00-16:30	平塚市高浜台	マイクロプラスチック採取	環境科学センター調査研究部 辻技師、五十嵐臨時技師
	環境科学センター	試料の分別・分析体験	環境科学センター調査研究部 代田主任研究員、五十嵐臨時技師、内藤臨時技師
<事例紹介とグループワーク> 令和6年1月15日（月） 9:30-16:00	環境科学センター	事例紹介①	サステナビリティ教育研究会 吉村明子氏
		事例紹介②	地球っこひろば 代表 齋藤美代子氏
		グループワーク（小学校高学年向けのワークを含めた講座計画の作成）	池貝所長、齋藤氏（地球っこひろば）、吉村氏、日吉栄一氏（サステナビリティ教育研究会）、代田主任研究員、辻技師（環境科学センター調査研究部）

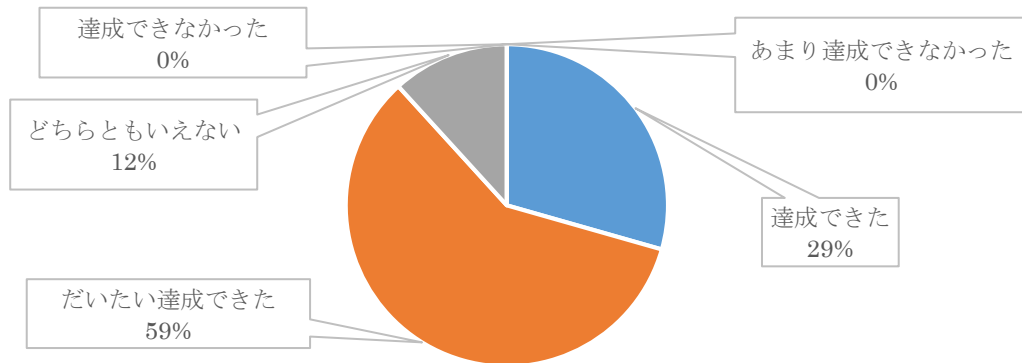
### 3 アンケート結果

#### 講座全体

(1) 講座を何で知りましたか？（この設問のみ申込者全員を対象に調査、回答数 35）

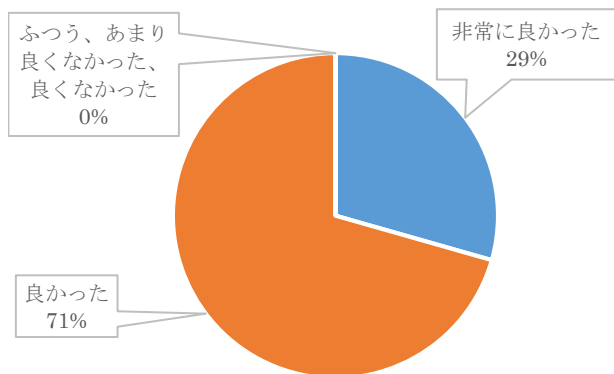


(2) 今回の講座を受講されて、ご自身の目標は達成できましたか？（回答数 17）

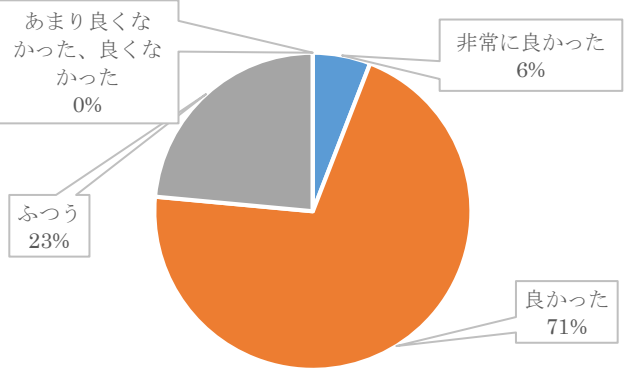


#### 1日目（回答数 17）

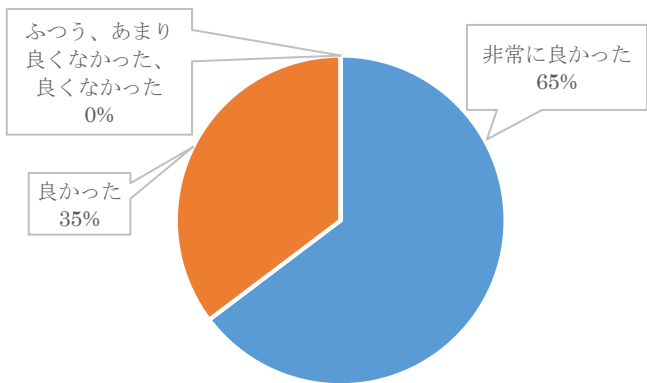
(1) 講義「マイクロプラスチックの基礎と研究結果」はいかがでしたか？



(2) 講義「県のプラスチックゴミの取組みについて」はいかがでしたか？

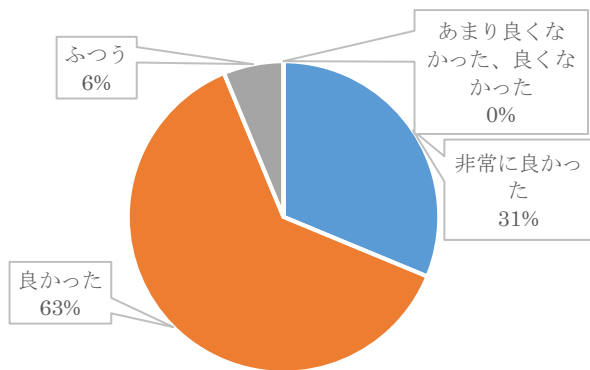


(3) 講義「海岸ごみの実態について」はいかがでしたか？

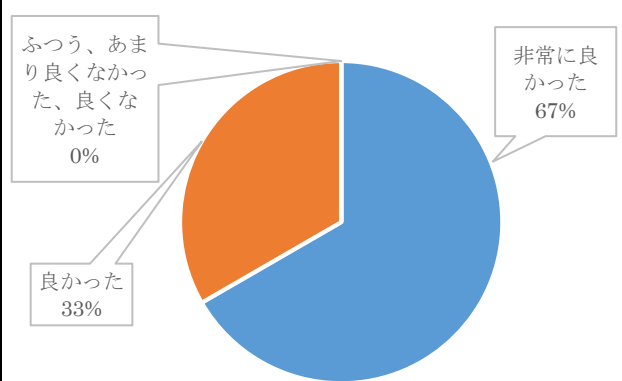


2日目

(1) 採取実習はいかがでしたか？ (回答数 15)

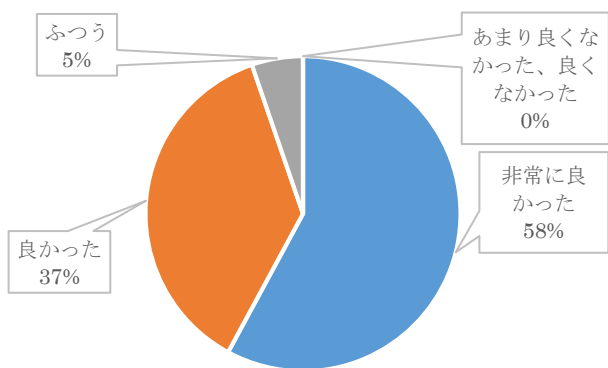


(2) 分別、分析体験はいかがでしたか？ (回答数 16)

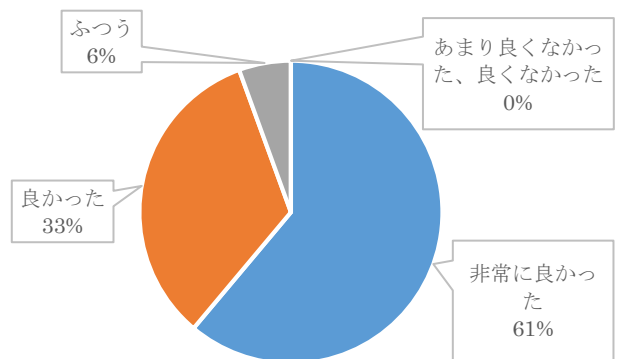


3日目

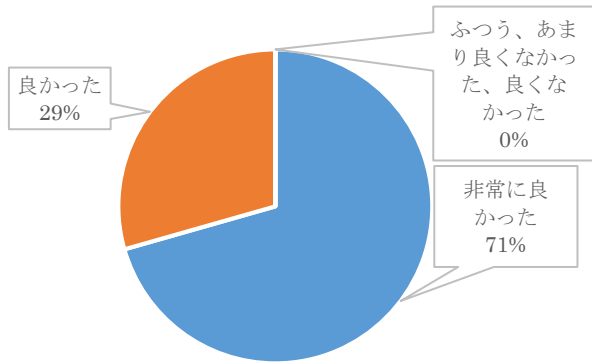
(1) 事例紹介①はいかがでしたか？ (回答数 18)



(2) 事例紹介②はいかがでしたか？ (回答数 19)



(3) グループディスカッションはいかがでしたか？ (回答数 17)



#### 4 環境学習指導者情報 (マイクロプラスチック)

受講された方の中から任意で環境学習指導者 (マイクロプラスチック) としてご登録いただき、当センターウェブサイト上に指導者情報を掲載しました。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/kankyougakushu/mpsidousya.html>

以上